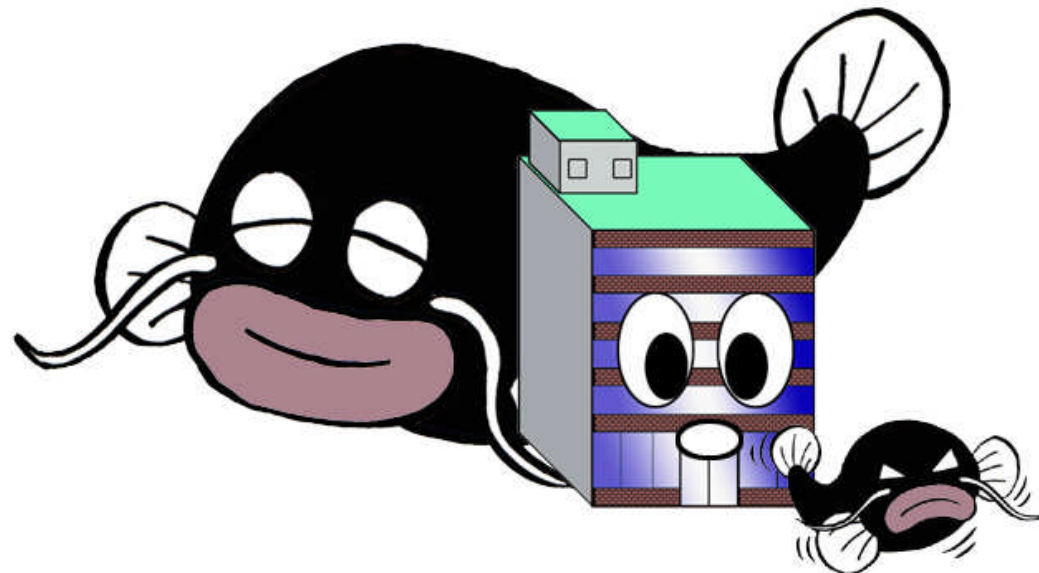


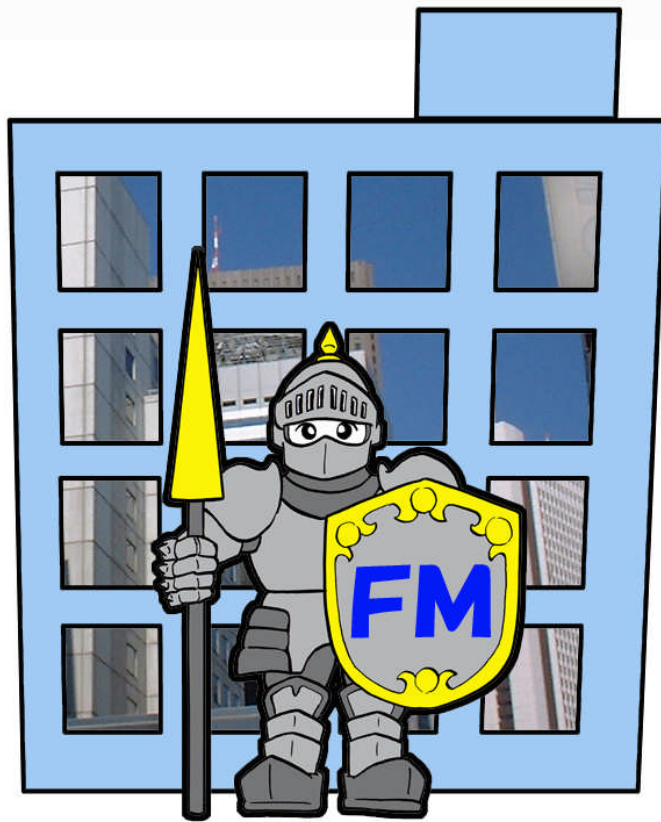
ファシリティマネジャーのための 事業継続管理(BCM)



リスクマネジメント研究会

2008.02.14

リスクマネジメント研究部会

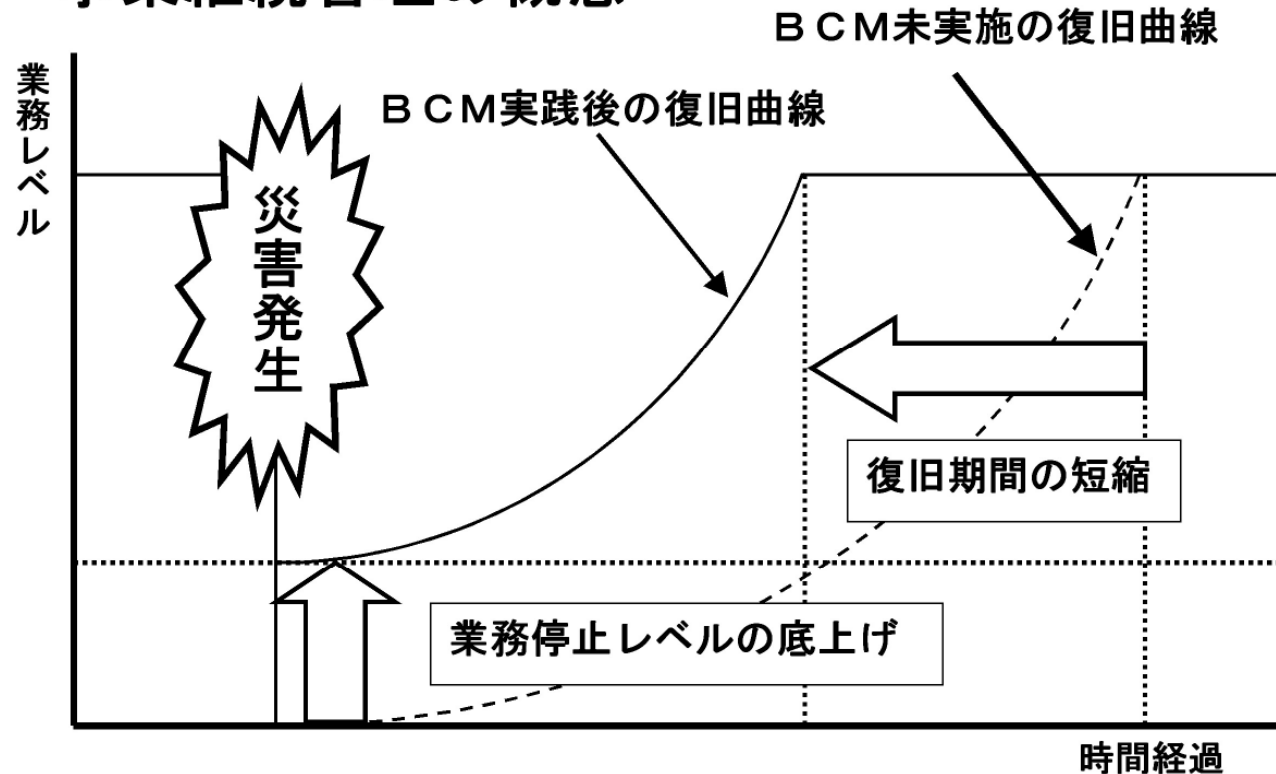


ファシリティマネジメント業務においては「ファシリティ」を経営資源と考え、様々なリスクに備え、対応する必要があります。

私たち「リスクマネジメント研究部会」は、FMの現場に役立つ管理手法を研究しています。

事業継続管理の必要性

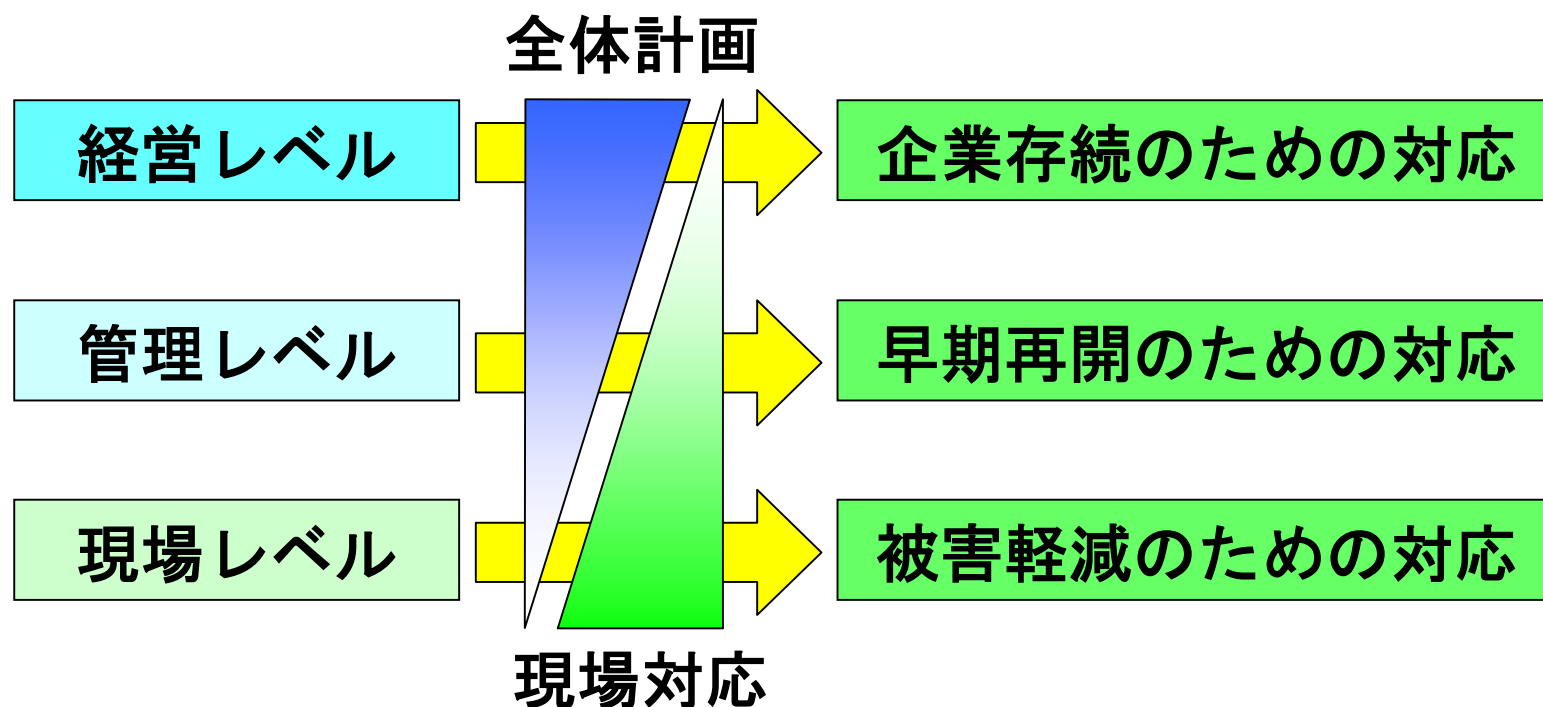
事業継続管理の概念



リスクに対応し、早期の事業再開・事業の回復を図るためには、事前に事業の継続性を確保するための「計画」を策定しその計画を継続的に「管理」する必要があります。

ファシリティマネジャーの役割

ファシリティマネジメントを組織内に一層浸透させる機会と捉えファシリティマネジャーは、事業継続計画の推進に積極的に関与することが望まれます。



ファシリティマネジャーの「事業継続計画」策定上の役割

1. 計画推進
2. 災害の想定、被害の予測
3. 対策の実施と評価
4. 発生時の対応
5. 計画立案・マニュアル作成
6. フォロー・継続的改善

1. 計画推進

1. 施設関連業務に対するファシリティマネジャーの責任範囲、権限の確認
2. 施設に関する組織体制と役割の設定
3. 他の担当者との連絡体制・情報共有の設定

2. 災害の想定、被害の予測

重要業務に関わる生産の再開や業務の復旧に必要な施設の把握

想定地震の設定、地震動、津波、高潮等の予測

施設被害が重要業務に与える影響の想定

事務所・事業所の建物・設備の耐震性の評価

危険物等の状況把握

保有施設の被災が地域に与える影響と可能性

インフラ被災の想定

火災発生時の想定

関連企業の施設の被災予測、復旧計画の把握

物流倉庫・物流ルート of 被災予測、脆弱性把握。代替物流体制・ルートの検討

事前対策・シナリオ想定の一必要性

広域災害では同時多発的に被災するため、「災害の想定、被害の予測」を個別の事象ではなく、複数の事象を関連付けて整理しておく必要があります。

施設の被害

交通・物流の被害

取引先の被害

ワークスペースの被害



人的被害

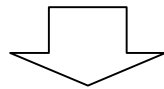
ライフラインの被害

情報の被害

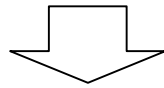
地域社会の被害

シナリオ想定

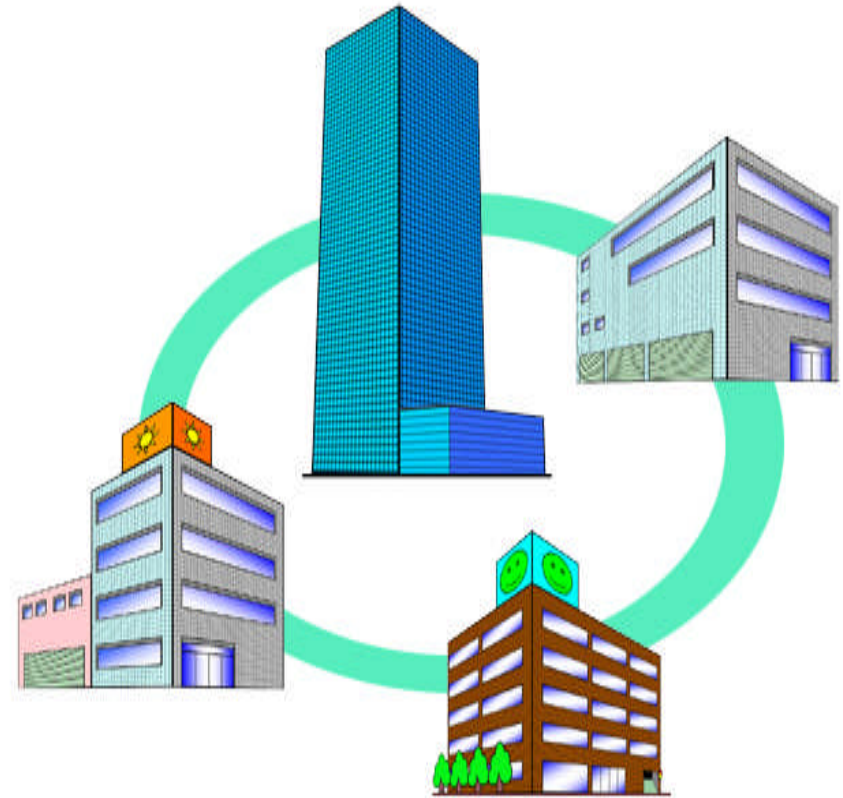
シナリオの想定: リスクの種類・災害被害想定



被害の想定: 施設被害・関連被害

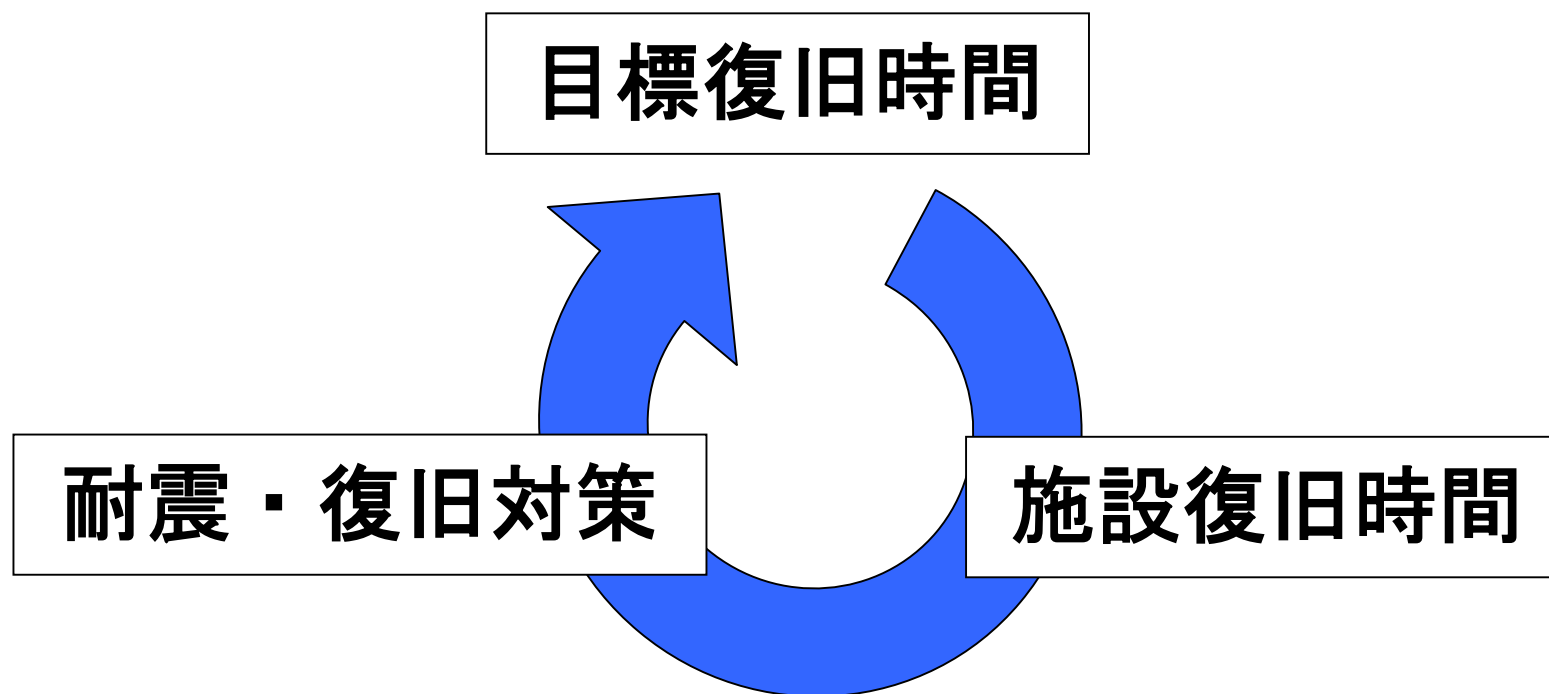


施設と業務の関連性
施設ごとのリスクと被害
想定



重要業務の拠点は、地域ごと施設ごとに災害を想定する

「目標復旧時間」の検討



BCMにおいて施設は不可欠の要素です。

「目標復旧時間」と施設の被害予測・復旧時間を関連付けて考える必要があります。

3. 対策の実施と評価

- 必要施設の代替性、優先順位の検討
- 被災地以外での業務の継続の可否
- 事務所・事業所や設備の耐震化の実施。優先順位の設定
- 災害対策本部予定場所の選定と代替案検討。必要な施設性能、設備の確認。
- 自家発電装置、電源・回線等の設備の二重化
- 対策本部要員宿泊施設の確保
- 目標復旧時間内での施設復旧計画の検証
- 建築会社等との復旧に必要な資機材等の調達確認
- 設備等施設管理関係会社との災害時体制の確認

4. 発生時の対応

- 発災時の施設の被害状況把握と情報の共有化
- 施設設備による二次災害防止の対応
- 建物の保護、立ち入り許可・禁止の判断や確認
- インフラの被災状況と復旧に関する情報収集
- 地域への情報開示・危険周知・避難要請、行政等関係機関—の連絡・連携
- 重要業務の代替への切替へ判断に必要な情報の提供
- 代替施設のセッティング

二次災害防止の確認項目

- 優先確認事項：火災の発生・漏水の発生
- 施設に関する事項：柱・壁・外部出入り口(ガラス)・窓(ガラス)・駐車場設備
- 建物設備に関する事項：エレベーター・電気・上水道・下水道・ガス・電話・アンテナ・非常用発電設備・消防設備・落下物の有無
- 二次災害防止関係事項：可燃物の状況・有毒物質の状況
- 防災センター設備事項：設備操作設備・放送設備・通信設備(電話・無線)・消防設備・電気錠操作設備・防犯監視設備・監視カメラ設備

計画書、マニュアルの作成

- 施設に関する事業継続計画書の作成
- 施設に関するマニュアルの作成
- 施設に関する発災時実施項目チェックリストの作成
- 施設耐震補強等の予算の策定
- 事業継続計画内容の年次施設投資計画への反映
- 災害特別融資に関わる施設の条件等の整理
- 従業員の住宅に関する耐震性評価と対策
- 施設情報等の整備

図面、施設復旧のための体制表／連絡表、災害時の行動フロー、被害状況報告シート、設備／防災設備の操作手順書等

フォロー・継続的改善

- 施設復旧についての教育・訓練の継続的实施
- 施設関連マニュアル内容を熟知した要員の育成
- 定期的な施設関連の事業継続取組状況の評価
- 未実施項目の把握と改善
- 取組状況・改善内容等の経営者への報告
- 経営者の定期的な点検結果を踏まえた、次年度以降の施設関連計画の見直し
- 事業の大幅な変更、再構築、事業拡大、新製品の導入、事業所の移転など重要業務に変化が生じた場合の施設に関連する事業継続計画の見直し
- 従業員とのリスクコミュニケーション

結び

- ◆ 事業継続管理において、ファシリティは不可欠の経営資源です。
- ◆ 事業継続管理の推進に積極的に関与することで、ファシリティマネジメントを組織内に一層浸透させる機会としましょう。

リスクマネジメント研究部会では、「ファシリティマネジャーのための事業継続計画」について報告書を3月末発行予定です。

資料等のご希望、ご意見等がございましたら、ご連絡下さい。

リスクマネジメント研究部会部会長・上倉秀之

h-kamikura@senon.co.jp